

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学DP	学科DP	学習成果
認知の科学	南 学	講義	2		2	2	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	人が話したり、考えたり、目的地までたどり着くなどの行動を行う際、さまざまな知的活動をおこなっています。こうした活動やプロセスを心理学では認知とよびます。この授業では、人の認知の過程やメカニズムについて低次なものから高次なものまで概説していきます。						
到達目標	人の認知活動に関する基礎的なメカニズムを理解し、意識化できるようになる。						
回	学習内容						
1	認知の科学とは						
2	記憶Ⅰ－記銘と想起－						
3	記憶Ⅱ－作業記憶と潜在記憶－						
4	記憶Ⅲ－メタ記憶－						
5	記憶Ⅳ－知識－						
6	信じるⅠ－知覚の偏り－						
7	信じるⅡ－確証バイアス－						
8	信じるⅢ－確率認知の誤認－						
9	信じるⅣ－基礎比率の無視－						
10	信じるⅤ－血液型性格判断－						
11	信じるⅥ－血液型性格判断とステレオタイプ－						
12	意思決定						
13	潜在的処理過程						
14	認知・知覚のエイジング						
15	記憶のエイジング						
予習内容 復習内容	予習：講義中に関連する文献に目を通す。 復習：ノートの整理と記憶の整理。						
教科書	テキストは使用しない。資料を毎回配布する。参考文献は講義中に提示。						
成績評価	試験70%、授業ごとに提出するレポート(課題の場合もあり)30%。 6回以上欠席をした場合、試験の受験資格はありません						
実務経験							
その他 特記事項	プリントとスクリーンを用いて授業をすすめていきます。授業に「参加」することがスタートです。頭を使わず丸暗記や丸写しをするのではなく、授業中に話した概念や考え方を自分なりの言葉できちんと説明できるように理解することが重要です。						